

9. 生活

(1) 市民所得

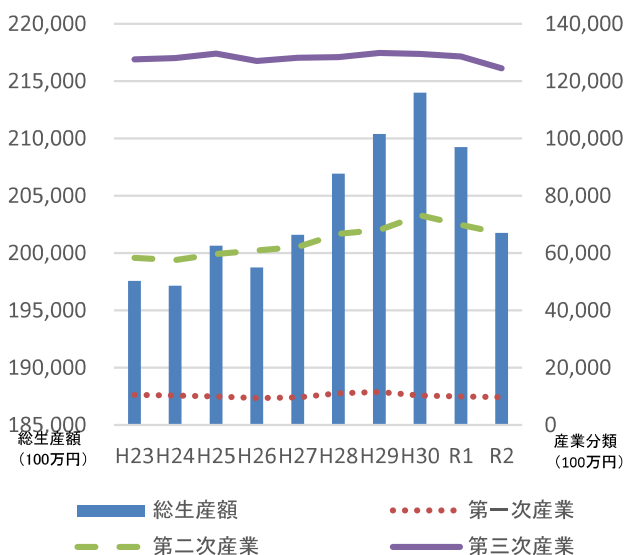
ア) 市内総生産・実額

単位：百万円

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
市内総生産額	197,575	197,163	200,640	198,741	201,067	206,916	210,398	214,001	209,245	201,764
第一次産業	10,575	10,378	9,986	9,370	9,673	11,115	11,527	10,316	10,018	9,760
第二次産業	58,387	57,578	59,684	60,870	62,160	66,706	68,091	73,181	69,809	66,859
第三次産業	127,528	128,046	129,602	126,986	128,102	128,388	129,836	129,460	128,527	124,504
輸入品に課される税・関税	2,427	2,449	2,708	3,511	3,452	3,107	3,454	3,764	3,631	3,575
控除：総資本形成にかかる消費税	1,342	1,288	1,340	1,996	2,320	2,400	2,510	2,720	2,740	2,934

※最新の市町村民経済計算(推計)によるため、過年度分についても、過去の市勢豆知識とは数値が一致しません。

出典：令和2年度新潟県市町村民経済計算



- 市内総生産とは…国の GDP (国内総生産) に当たるもので、市内の生産活動により生み出された付加価値のことです。

市内総生産

= 市内産出額(製品・サービスの総額) - 中間投入(原材料・光熱水費)

- 1人当たり市民所得…1人当たりの市民所得は雇用者報酬のほか、財産所得や企業所得などで市の居住者(家計・企業など)が得た所得の合計を、市の総人口で割ったものです。したがって、個人の給与や所得の水準を表すものではなく、企業の利潤などを含む経済全体の水準を表しています。

市民所得

= 市民雇用者報酬(給与など) + 財産所得(利子などの財産運用収入) + 企業所得(法人の経常利益など)

図. 9-1 市内総生産・実額の推移

出典：令和2年度新潟県市町村民経済計算

イ) 国、県、市民所得と雇用者報酬

単位：千円

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
市民1人当たりの市民所得	2,209	2,254	2,358	2,324	2,427	2,508	2,549	2,615	2,616	2,468
県民1人当たりの県民所得	2,605	2,646	2,766	2,723	2,836	2,885	2,943	2,976	2,954	2,784
国民1人当たりの国民所得	2,798	2,808	2,925	2,961	3,089	3,089	3,157	3,181	3,177	2,975
雇用者1人当たりの雇用者報酬	3,741	3,753	3,754	3,782	3,749	3,767	3,786	3,879	3,902	3,841

※最新の市町村民経済計算(推計)によるため、過年度分についても、過去の市勢豆知識とは数値が一致しません。

出典：令和2年度新潟県市町村民経済計算・令和2年度新潟県民経済計算

(2) 上水道と簡易水道の概況

年度	上水道				簡易水道			
	給水人口	配水量(m ³)	給水量(m ³)	普及率(%)	給水人口	配水量(m ³)	給水量(m ³)	普及率(%)
平成30年度	48,921	7,282,999	6,318,600	97.0	9,118	1,692,353	1,042,644	98.2
令和元年度	48,393	7,050,033	6,178,518	97.3	8,844	1,715,963	1,003,972	98.5
令和2年度	47,750	7,281,963	6,153,950	97.5	8,625	1,770,037	1,001,813	98.5
令和3年度	47,111	7,301,949	6,238,336	97.8	8,327	1,742,923	998,221	98.8
令和4年度	46,418	7,189,558	5,881,365	98.2	8,050	1,668,643	958,749	98.9

資料：市上下水道課

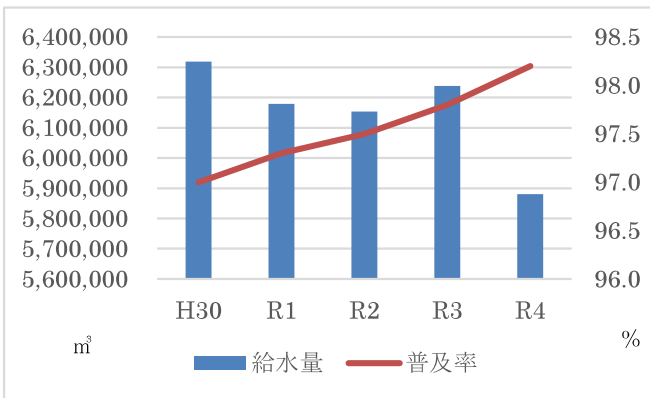


図. 9-2 上水道の給水量と普及率の推移

資料：市上下水道課

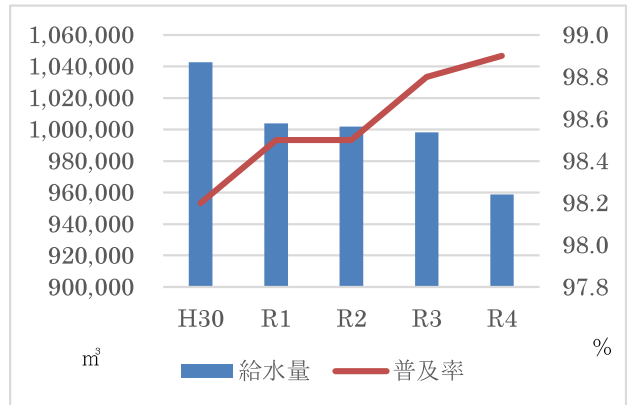


図. 9-3 簡易水道の給水量と普及率の推移

資料：市上下水道課

(3) 下水道の概況

単位：人・%

	公共下水道		特定環境保全公共下水道		農業集落排水	
	水洗化人口	水洗化率	水洗化人口	水洗化率	水洗化人口	水洗化率
平成30年度	20,210	64.5	13,015	83.8	9,625	84.2
令和元年度	20,479	66.2	12,863	84.6	9,509	85.0
令和2年度	20,607	67.5	12,654	85.1	9,447	86.1
令和3年度	21,111	70.3	12,470	85.9	9,428	87.8
令和4年度	21,216	71.5	12,182	86.2	9,168	88.1

資料：市上下水道課

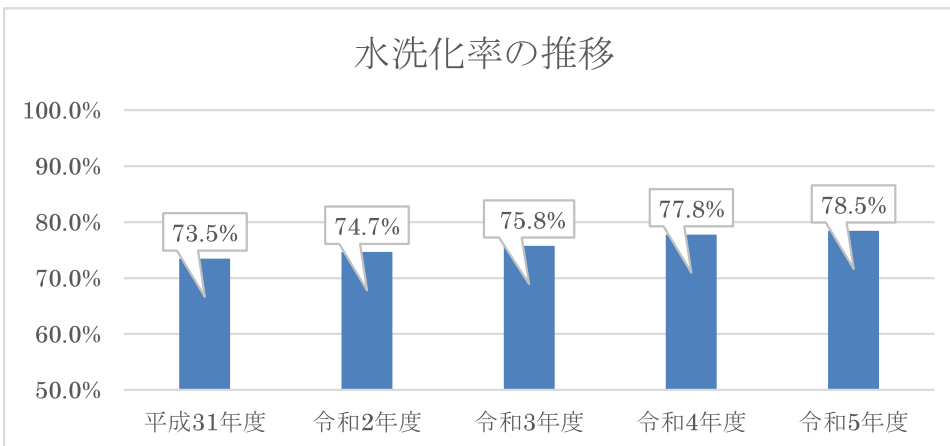


図. 9-4 水洗化率の推移

資料：市上下水道課

(4) ごみ（一般廃棄物）と資源ごみの状況

ア) ごみと資源ごみの推移

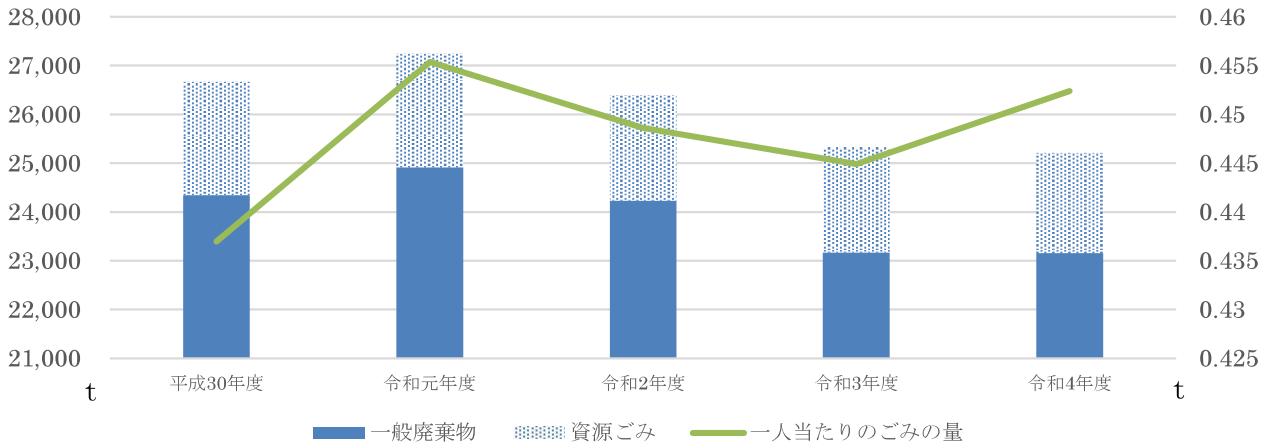


図. 9-5 ごみと資源ごみの推移

資料：市環境課

イ) 令和4年度のごみの内訳

焼却処理	埋立処理	資源化	委託搬入ごみ	直接搬入ごみ	燃やすごみ	燃やさないごみ
23,952t	1,025t	1,509t	13,856t	9,299t	19,730t	3,425t
ガラス	有害ごみ	缶	古紙	ペットボトル	プラスチック製容器包装	処理対象世帯員数
478t	27t	102t	1,001t	73t	372t	55,735人

※委託搬入ごみ+直接搬入=燃やすごみ+燃やさないごみ

資料：市環境課

※燃やすごみ=可燃ごみ+粗大ごみ

※燃やさないごみ=不燃ごみ+資源ごみ

※資源ごみはごみステーションから収集したもの

- 一人当たりのごみの量が令和元年度に急増したのは、回収方法に変更があり、ごみを出しやすくなったことと、山形県沖を震源とする大規模地震による災害廃棄物があったことが考えられます。

(5) し尿汲取件数、汲取量

	件数(件)	汲取量(kl)
平成30年度	13,427	4,040
令和元年度	12,472	3,595
令和2年度	11,767	3,533
令和3年度	10,995	3,210
令和4年度	10,500	3,193

資料：市環境課

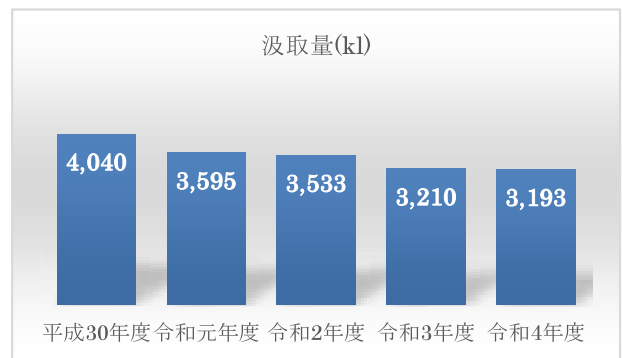


図. 9-6 汲取量の推移

資料：市環境課